



お茶香るまち

No.198

さやま 議会だより

平成30年8月



子ども・議会体験プログラム(7月25日)

6月定例会	児童虐待防止のために意見書を提出	2
4月臨時会	国保税の軽減措置拡大を承認	3
	委員会紹介	4~5
	一般質問(18人)	6~14
	子ども・議会体験プログラム	15

狭山市議会ホームページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/>
 狭山市公式モバイルサイト <http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/>

議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します

児童虐待防止のために意見書を提出

6月定例会
6月8日～6月26日



第2回定例会では、「平成30年度一般会計補正予算」など、9議案が市長から、また議員提出議案として「児童虐待防止対策の拡充を求める意見書」が提出されました。議長を除く21人の議員で採決の結果、原案のとおり同意・可決しました。

議員提出議案

◆児童虐待防止対策の拡充を求める意見書
提出議員 田村 秀二

主な議案審議

◆議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正

◆選挙運動用のビラの頒布を、市議会議員選挙においても認めるもの

◆条例改正の要因となった法改正の背景は。

◆全国市議会議長会などからの要望や、個別の地方公共団体の議会からの意見書が総務大臣などに提出されており、また有権者の候補者の政策を知る機会の拡充を図る観点から、法改正に至ったものと考えている。

選挙運動用自動車の使用等に係る公費の支出の限度額引き上げは、消費税の5%から8%への増税を踏まえたものと考えている。

市税条例等の一部改正

◆個人所得課税の見直しや市たばこ税の負担の格差を解消するもの

◆給与所得控除と公的年金等控除の基礎控除への一部振替で影響が大きい方は。
◆フリーランスや自営業など給与所得、公的年金等の所得を有しない方が有利な取り扱いを受ける。

◆紙巻きたばこと加熱式たばこの税負担の格差はどの程度解消されるのか。

◆加熱式たばこの税負担割合は、紙巻きたばこの7割から9割となることを想定している。

◆中小企業が導入した先端設備に関する固定資産税の特例の創出に関し、市が策定する導入促進基本計画の策定状況は。
◆6月中に国に申請し、7月中には同意を得られるよう事務を進めていく。



産業労働センター条例の一部改正

◆産業・観光情報サテライトの使用料を減額するもの

◆産業労働センターの産業・観光情報サテライトをビジネスサポートセンターの業務場所とした理由は。
◆地域の産業の振興に関することを業務の一つとしている狭山市産業労働センターの業務に位置づけるためである。

議員提出議案第1号

児童虐待防止対策の拡充を求める意見書(要約)

児童福祉法の理念に則し、児童虐待への的確な対応から自立支援に至るまでの一連の対策を強化し、未来ある子供達の生命を守るため、次の事項について速やかに実施するよう強く要請する。

- 1 児童相談所が司法を積極的に活用し、要保護児童の保護を第一に、一時保護や臨検等を円滑に行えるよう、支援と介入・救出の管轄を分けるなど、組織改革を進めること。
- 2 児童相談所と警察、市町村及び関係機関が全ての虐待案件について情報共有し、広域で連携して対応すること。
- 3 児童相談所の数と人員を大幅に増加させ、体制と専門性を強化すること。特に児童福祉司、児童心理司、保健師等をはじめ職員配置の充実、子どもの権利を擁護する観点等から常勤弁護士を設置すること。

提出先：埼玉県知事

◆産業・観光情報サテライトの使用料を4千100円とした根拠は。
◆利用できる面積が約128平方メートルから約53平方メートルに縮小することから、その割合に応じて減額した。

市営住宅条例の一部改正 収入申告が困難な方の申告義務を緩和するもの

◆収入申告が困難である入居者とは。
◆認知症患者、知的障害者、精神障害者や、これらに準ずる方で市が申告することが困難な状況にあると認めめる方が対象となる。

◆第2回定例会の採決の結果は15ページに掲載しています。



4月臨時会
4月24日

国保税の軽減措置拡大を承認

第1回臨時会では、「国民健康保険税条例の一部改正」(専決処分)など市長提出議案6件を、議長を除く21人の議員で採決の結果、原案のとおり総員で承認・同意しました。また、議長を新たに選出しました。

主な議案審議

◆国民健康保険税条例等の一部改正(専決処分)

◆国保税の軽減措置を拡大するもの

◆対象世帯と保険税への影響は。

◆5割軽減が45世帯、2割軽減が68世帯の増を見込んでいる。保険税への影響額は、5割軽減世帯の軽減額が約117万円、2割軽減世帯の軽減額が約89万円、合計約206万円の増を見込んでいる。

◆その他の議案 承認(専決処分)◆平成29年度狭山市一般会計補正予算◆29年度特別会計補正予算(狭山市駅東口土地区画整理事業特別会計)同意◆農業委員会委員の任命◆固定資産評価員の選任

市税条例等の一部改正(専決処分)

◆固定資産税の評価替えに伴う負担調整措置を延長するもの

◆負担調整措置の適用を受ける土地の状況は。

◆今回の評価替えで固定資産税が上昇となった約13・4%の宅地のうち、12%の宅地は減額の対象とならない。上昇幅が5%を超え、次年度でも税負担の上昇が見込まれる約1・4%の宅地は、負担調整措置により、本来の税負担に比べ軽減されている。

議長就任あいさつ

実効性のある政策を提言



新良守克議長 太田博希副議長

このたび議員各位のご推挙を賜り、第65代の狭山市議会議長の重任を拝しました。どうぞよろしくお願いたします。さて、地方が自らの発想と

創意工夫により課題解決を図ることを目的に地方分権改革が推進され、地方自治体の自主性・自立性は拡大しています。一方で、二元代表制の一翼を担う市議会には、行政監視機能と政策立案機能の強化を図る議会運営が求められており、その役割はこれまで以上に重要なものになってきています。

狭山市議会におきましては、「市民にわかりやすい議会」「開かれた議会」を目指し、本会議の録画・ライブ配信、一般質問形式の選択制度の導入、政務活動費の収支の公表等を積極的に推進してきたところですが、今後とも行政に対するチェック・アンド・バランスの充実を図るとともに実効性のある政策を提言してまいります。

狭山市のさらなる発展と市民福祉の増進のため、今後も全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

危機管理体制の確立と産業の振興

総務経済委員会

総務経済委員会は、市の総合な政策や総務、市民文化、商工業、危機管理、防災、交通政策を始め、他の常任委員会が担当しない事項を審査します。

◆今年度の活動テーマ

- ・危機管理の取り組みについて
- ・産業の振興について
- ・公共施設管理のあり方について

常任委員会の任期が2年であるので、昨年に続き右記の3項目を重点テーマとしました。



(後列左から)加賀谷委員 磯野委員 田村委員
猪股委員 太田委員 西塚委員
(前列)中村委員長 三浦副委員長

昨今の気象変動などの影響により、狭山市においても大雨による不老川の氾濫で床上浸水、農作物などの被害



産業労働センターを視察

が発生しています。そうした事に対応できる早期の危機管理体制の確立が必要です。

大手自動車会社の移転問題は、狭山市財政のみならず、さまざまな分野への影響が考えられます。中小企業への支援、狭山茶や若手農業者の育成・支援、商業の活性化など市内産業の振興がますます、重要になってきています。

人口の減少は深刻であり、現在の公共施設を、そのまま将来的に維持する事は困難である事が見込まれています。

公共施設の管理のあり方について綿密な調査・研究を行い、市政に反映できる委員会活動をしてまいります。

教育・福祉の増進を目指して

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、子育てや、学校、スポーツのこと、介護や障害者の施策など、教育・健康・福祉の政策や条例に関する事項を審査します。

◆今年度の活動テーマ

- ・仕事と子育ての両立支援
- ・健康長寿の推進と支援
- ・学校の規模と配置の適正化
- ・必要なサービスを保ちながらの建物保全と施設再編



(後列左から)新良委員 齋藤委員 大沢委員
内藤委員 笹本委員
(前列)金子委員長 矢馳副委員長

狭山市では、「第4次狭山市総合計画」を上位計画とし、平成29年3月に「狭山市公共施設等総合管理計画」を、平成30年4月に「狭山市公共施設再編計画」を策定しております。



委員会での審議の様子

二つの計画の基本原則では「公共施設の統廃合等を計画的に実施し、40年間で延床面積を30%削減します」とあり、対象には教育・福祉施設も多く含まれております。施設の維持管理をしっかりと見据え、必要なサービスを保ちながらの建物保全と施設再編を考えていきます。

また、子育ての環境整備、高齢者の健康長寿、学校の適正規模など、今年度のテーマに沿って専門的な視点で審査し、教育・福祉の増進のため全力で取り組みます。

安全・安心なまちづくりの推進

建設環境委員会

建設環境委員会では、省エネルギー・地球温暖化防止、ごみ減量や空き家対策、川や森林の保全、動物愛護などの環境に関する事、駅周辺整備などの都市基盤、道路や橋梁、上下水道などのインフラ整備、公営住宅の建設・管理に関する事項などを審査します。

◆今年度の活動テーマ

- ・省エネルギー型まちづくりを推進
- ・快適で安全安心なまちづくり



(後列左から)土方委員 町田委員 大島委員
高橋委員 望月委員
(前列)綿貫委員長 千葉副委員長

昨年度は、環境モデル都市を視察し、市内のNPO法人と温暖化対策などについて意見交換を行いました。引き続き、省エネルギー対策と環境保全について調査します。

入曽駅周辺整備事業は、地域住民にとつて、安全性や利便性の向上が見込め、道路整備や駅前広場の創出、民間施設立地の促進は、新たな地域活性化が期待できます。事業計画の策定が予定されている今年度は、しっかりと調査していきます。

空き家対策は、実効性のある取り組みが必要です。昨年度に制定された条例のもと設置される空き家対策協議会の運営状況を調査します。

公営住宅

においては、現状を把握し、時代とともに変化する公営住宅のありかたを考察し、より良い運営が行えるよう調査していきます。



廃止される市道の説明を受け、視察

よりわかりやすい、議会を目指して

議会運営委員会

議会運営委員会は、各会派から選出された委員と、3つの常任委員会の委員長で構成されています。これまで「より開かれた市議会」を目指して、一般質問の選択制導入、手話通訳の派遣規定を設けるなどの改革を行ってきました。

今年度は、議会ICTの推進として、特に「議場モニターの活用」に向けた準備を進めています。議員が一般質問を行う際に使う資料について、これまで紙やボードなどを使ってきましたが、細かなグラフや現場の写真などは、モニターを使ったほうがより鮮明に表示できることから、平成30年度中の実施を目指して運用ルールなどを協議していきます。

また、毎年夏休みに開催される「子ども・議会体験プログラム」は、議会運営委員会を中心に行っています。市内の小学5・6年生を対象に市議会議員としての仕事を体験してみようという企画であり、この



実際の議場を使用して、モニター活用を検討

委員長	大沢 えみ子
副委員長	金子 広和
委員	内藤 光雄
委員	笹本 英輔
委員	菅本 和也
委員	三浦 伸也
委員	綿貫 昌義
委員	中村 正弘
委員	町田 昌弘

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

小谷野市長の『考え方』には賛同できない市民も多いのでは 金子 広和 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆東中学校跡地は企業の工場誘致でなく、教育施設にすべき

市内のある企業の工場を、東中学校跡地に移転させること“ありき”で「東中学校跡地の利活用に向けた基本的な考え方」がつくられたとは考えたくはないが、市長の見解は。



ツタまみれの東中校舎正面

市長 東中学校跡地については、その一部を企業立地ゾーンと位置づけ、企業の立地場所として利活用する考えを示したところで、市全体の経済の活性化やこれからの産業など市全体の利益を考えて行っており、立地する企業は公募する考えである。

◆個人情報保護法の改正による対応

違反した場合のペナルティとしては、懲役、罰金以外にも被害者への損害賠償もあるが、PTA会長や自治会長などに対しても、ペナルティは及ぶのか。

総務部長 個人情報の適切な管理を怠ったことにより個人情報が漏えいして、これによって個人に損害を与えた場合には、状況により被害者から当該個人情報を管理する立場にある者に対して、民事上の損害賠償請求がなされる場合がある。

「入曽駅前を何とかして」の声に^{こた}応えて事業を推進しよう! 三浦 和也 (創政会)



録画配信の
2次元コード

◆入曽駅周辺整備事業について

- ①最新の進捗状況は。
- ②東西自由通路に屋根を設置する考えは。
- ③西口側の市営駐輪場はいつまで利用できるか。収容台数の確保のために、今後どう取り組むのか。

都市建設部長 ①平成30年4月に入曽駅周辺整備事業基本計画を正式に決定し、これを踏まえ

て、土地区画整理事業に必要な測量や事業計画の作成業務を発注したところである。

②自治会説明会の中でも要望が出されていることから、利用者が快適に通行できるよう設置する方向で、関係法令なども踏まえて検討していく。

③今後事業を進める中で閉鎖時期を決定する予定で、自転車駐車場の確保については、適正な収容台数を把握し、関係部署と調整していく。

◆入曽地区の周辺道路の整備について

入間中学校跡地西側道路の拡幅整備は、駅入口交差点から東側の市道と接続する地点まで、6m道路に拡幅を求めたいが、見解は。

総合政策部長 入間中学校跡地周辺の県道所沢狭山線に並行する南北間の道路整備については、跡地の利活用に関する事業スキームなどの調査を行う中で、その必要性について改めて検討していきたい。



入曽駅西口側の市営自転車駐車場

その他のテーマ▶学童保育の状況、待機児童対策▶中学生学習支援事業「さやまっ子・茶レンジスクール」

ICT教育の推進/学校教育のあり方

土方 隆司 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆新たな時代を担う子ども達に豊かな教育を

①文部科学省の調査によると「教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数」が1,817団体中全国ワースト2位となっているが、この結果も踏まえICT教育における狭山市の現状は。

②今後、狭山市はICT教育とそれに関わる教育環境の整備をどのように進めていくのか。

①教育用コンピュータ1台あたりの児童生徒数				H29.3.1現在
順位	都道府県	名称	児童生徒数	人/台
1800	福	島	日	14.3
1801	福	島	豊	14.3
1802	福	島	川	14.4
1803	福	島	馬	14.5
1804	福	島	山	14.5
1805	福	島	津	14.6
1806	福	島	伊	14.7
1807	福	島	津	14.7
1808	福	島	山	14.9
1809	福	島	山	15.0
1810	福	島	山	15.1
1811	福	島	山	15.6
1812	福	島	山	15.6
1813	福	島	山	15.6
1814	福	島	山	15.7
1815	福	島	山	15.9
1816	福	島	山	16.4
1817	福	島	山	17.6
		平均		5.9

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(文部科学省調査より)

③「反則タックル」が世間を騒がせた。この騒動は“教育する側と教育を受ける側の立場の違い”を表すと同時に教育のあり方一つで生徒の人生を狂わすということの表れだと考えるが、狭山市の教育の推進に対する市長の所信は。

学校教育部長 ①平成30年度に小学校のコンピュータ室のパソコンを20台から40台に拡充する予定であり、各学校では操作や情報の活用、情報モラルに関する学習などを行っている。

②タブレット型のコンピュータをはじめとする資機材の導入とともに、ICT指導員の増員を図ることなどにより、国から示されている水準の達成を図っていく必要があると考えている。

市長 ③教育環境などの課題についての質問と建設的な提言をいただいたが、時代に応じた教育環境を目指して必要な教育投資を継続し、未来を担う子供たちが確かな学力と健全な体力を身につけることができるよう全力で取り組んでいきたい。

『若い世代を増やす』ための具体的な施策の実行を!

内藤 光雄 (新政みらい)



録画配信の
2次元コード

◆仕事と子育ての両立支援

①待機児童対策として、新たな民間保育園の整備など、定員拡大の計画は。

②学童保育室の待機児童の解消に向けた取り組みは。

福祉子ども部長 ①平成31年4月の開設に向けて認可保育所1か所の整備が進められており、

90名の定員増が見込まれる。また、31年度以降においても、認可保育所と地域型保育事業所の整備を予定している法人が複数あり、整備が順調に進んだ場合、200名程度の定員増が図られることから、これらの保育所の整備を促進していきたい。

学校教育部長 ②旧入間川東学童保育室と広瀬児童館2階の旧水富学童保育室を30年度中に改修し、31年4月から受け入れる予定である。

◆子育て支援の充実

子育て世代の人口増加策として、こども医療費の支給年齢を18歳まで引き上げる考えは。

福祉子ども部長 厳しい財政状況などを勘案すると、対象年齢の拡大は今のところ考えていない。なお、今後、県の補助基準が見直され、県からの補助金が増加した際には、対象年齢の引き上げを検討していきたい。



その他のテーマ▶楽しめる健康高齢社会を▶健康づくりの推進▶地域包括ケアの推進

ここに掲載していない一般質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。04-2953-1111内線3313

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

シティプロモーション推進体制の強化

千葉 良秋 (創政会)



録画配信の
2次元コード

◆シティプロモーションの意義と役割

少子高齢化により人口の減少が加速する中、自治体は企業や団体、また個人からも選ばれる必要がある。そのためのプロモーションの必要性が顕在化しているがその意義と役割は。

総合政策部長 いつまでも住み続けたい、訪れてみたい、住んでみたいと思う狭山市するためには、魅力的で多様性に富んだ持続可能なまち



多様なプロモーション
活動への連携

づくりを進めていく必要がある。そのために、「まちの担い手」を増やし、市外からも応援してくれる人を増やし、狭山を元気にしていくことの熱意を高めることが必要であり、そこにシティプロモーションの意義があると考えます。役割については、まちを良くしようという思いの熱量を上げて、市内外に情報発信することで地域の活力を高めていくという好循環をつくっていくことに役割があると考えます。

◆各所管の意識付けと連携構築の取り組み

全庁をあげてプロモーション活動に取り組まなければならないが、意識の高揚と連携の強化をどのように行っているか。

総合政策部長 各部署の担当者がシティプロモーション推進室と連携し、横断した取り組みを行う体制を構築する。職員を対象とした研修会を継続的に開催し、職員のシティプロモーションに対する意識の高揚を図りたい。

使いやすい就学援助制度に／サピオ稲荷山の存続を

大沢 えみ子 (日本共産党)

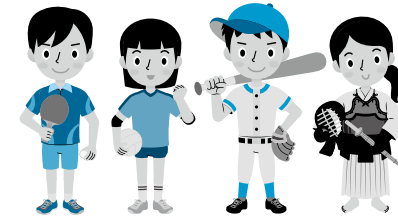


録画配信の
2次元コード

◆就学援助制度の拡充を

①国で認められている支給品目のうち、狭山市でまだ実施していない「クラブ活動費」と「PTA会費」を対象にしてほしいが考えは。

②狭山市の基準では狭山市内の公立小中学校に通う児童生徒のみが対象となっているが、生活困窮の家庭ならば、公私問わず対象とすべきではないか。



学校教育部長 ①クラブ活動費は、全生徒が対象となるわけではないことから、就学援助の対象とすることは考えていない。PTA会費については、児童生徒一人一人が教育を受けることに直接かかわるものではないことから、対象としていない。

教育長 ②現在の取扱要領では公立となっているが、特待生については、国も生活保護の中で認めている状況があるということであり、他市の状況なども調べたうえで研究していきたい。

◆サピオ稲荷山について、存続へ方針転換を

現在の利用者数と今後の料金などの見通しは。
長寿健康部長 利用者数は、平成17年度は約20万8,000人であったが、29年度は約28万2,000人となっている。

民営化後の利用料金は、現時点では予測は難しいところであるが、大幅な見直しにならないよう要請していきたい。

子どもの安全を守る

加賀谷 勉 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆子どもの登下校時の安全確保の強化を

①通学路の安全点検の徹底や不審者情報への迅速な対応を強化すべきと考えるが、見解は。

②地域の見守りは、住民、学校、警察、専門家などが今まで以上に連携して安全対策を講じていくことが重要になると考えるが、見解は。

③自分の身を守る知恵と力を学ぶ防犯教育の充実を求めるが、見解は。



その他のテーマ▶社会福祉の充実

学校教育部長 ①保護者や地域住民、スクールガードリーダーなどからの情報をもとに、教職員が通学路の安全点検を学期ごとに行っている。また、市の通学路整備計画に基づき、カーブミラーの設置や路面標示の塗り直しなどを実施している。不審者情報を入手次第、小中学校、幼稚園などに一斉送信し、保護者には「さやまっ子緊急メール」で、見守りなどを呼びかけている。

②自治会、地域防犯ネットワークをはじめとして、関係団体と連携して、地域をあげて子どもたちの見守りに取り組んでいただくよう、引き続き協力を要請していく。

③学校に通い始めた小学1年生に対しては、狭山警察署による防犯交通教室を開催し、危険から身を守るための方法や、不審者への対応方法についての指導を行っている。

今後は、防犯ブザーを実際に鳴らす練習や、不審者対策に特化した避難訓練などの体験的な取り組みも実施したい。

入曽駅周辺整備事業は何十年も先まで見越して進めるべき

町田 昌弘 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆この機を捉え、バリアフリー化の実現と用途地域の見直しを

①バリアフリー化に先駆的に取り組むことが最良と思うが、市の考えは。

②バリアフリー化の観点からも、現在の改札口の存続は必要なものとするが、市としての見解は。



西口エリアにも賑わいを

その他のテーマ▶不老川河川改修事業

③西口の用途地域の変更を行い、店舗や事務所などが出来るようにすることが必要と考えるが、市としての見解は。

都市建設部長 ①国土交通省が示している交通バリアフリー基準による複数のバリアフリー経路の義務づけについては、1日の乗降客数が10万人以上など、一定の規模以上の駅を対象としており、現時点で入曽駅をこの基準に適合させることは考えていない。

②市としては、新たに整備する橋上駅舎をメインの改札口として考えているが、市民の要望もあることから、引き続き、鉄道事業者と改札口の存続について協議していきたいと考えている。

③平成30年度、31年度の2か年で都市計画マスタープランの見直しを行うこととしているところであり、この中で、ご指摘の区域についても用途地域のあり方について検討していきたいと考えている。

ここに掲載していない一般質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXか郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。04-2953-1111内線3313

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

20年後の狭山のために今すべきことは何か

笹本 英輔 (創政会)



録画配信の
2次元コード

◆変革に対応するために

①2040年の市の状況と社会構造の変化をどう想定するのか。

②市内の事業承継の支援をどう実施するのか。

総合政策部長 ①本年3月に公表された国立社会保障・人口問題研究所が推計した2040年の人口は約12万1,000人で、現在の人口約15万2,000人に対して約20%の減少となる。人口に対する

年少人口(15歳未満)の割合は11%から9%へ、生産年齢人口(15歳～64歳)の割合は59%から49%へ、65歳以上の老年人口の割合は30%から42%となり、この時期に老年人口のピークを迎えることが予測される。

人口の減少により都市機能が低下する「都市のスポンジ化」が進み、公共交通機関の減便や公共インフラの老朽化も顕著になることが想定される。生産年齢人口の減少に伴って、労働力不足が深刻化し、ICT技術により補われるとしても、地域経済が縮小し、税収減につながっていくことが想定される。

環境経済部長 ②平成31年4月から開始する狭山市ビジネスサポートセンターでは、販路や新分野の開拓、新製品の開発などを支援し、事業者の稼ぐ力を掘り起こすことで、事業者の売り上げ拡大を実現し、円滑な事業承継につながるものと考えている。

その他のテーマ▶市内小中学校等の熱中症対策



未来ビジョンが求められる時代の到来に対応しよう

納税者に寄り添う収税業務を/オスプレイ横田配備に反対を

猪股 嘉直 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆給与差し押さえは慎重に

滞納に対する給与の差し押さえは、本人への予告と会社への照会は、期間をあけてできないか。

総務部長 差し押さえは、相手の同意を伴わない強制的な処分であるため、法令に基づく適正な手続であることを説明している。徴税吏員が行う調査や、催告書の送付などについては、実施する時期に特に定めはなく、滞納者の実情や納税に

対する誠意等を勘案して、事案に応じて任意に実施している。

◆口座引き落としは柔軟に

市税などの口座振替について、冠婚葬祭などの臨時的な出費を理由に、一時停止は可能か。

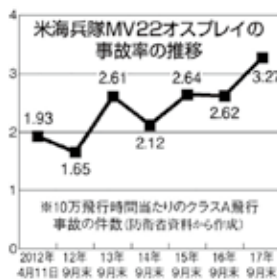
総務部長 口座振替の一時停止は、事前の連絡により対応可能なため、特別な事情で納期内納付が困難な場合は、早目の相談をお願いしたい。

◆オスプレイが関連する事故と市への影響

市民の命と安全を守るため、国に強く要請を。

総合政策部長 埼玉県基地対策協議会の要請に対し、防衛省北関東防衛局から、オスプレイの飛行運用に際しては、安全面に最大限の考慮を払い、地元と与える影響を最小限にとどめるよう日米で協力していくとの回答があった。

市長 引き続き情報を収集し、埼玉県などと連携して、国に対して必要な申し入れを行う。



防衛省資料から作成

熱中症予防に向けて、さらなる意識啓発を!

齋藤 誠 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆熱中症対策

子ども達に対して、熱中症予防の取り組みは。**学校教育部長** 学校内の温度管理や水分補給の励行など具体的予防策を示し、校長会議において注意喚起した。小中学校では、保健や家庭科の授業で、熱中症の予防法について指導し、特に中学校では、養護教諭が部活動の部員を対象に講習会を開き、熱中症の予防や応急手当の仕方を指導している。



※3010運動とは
会合や宴会などで「乾杯後30分」と「お開き10分前」は料理を楽しみ、食品ロスを減らす取り組み

◆食品ロス削減対策

3010 (さんまるいちまる)運動^(※)の普及状況は。**環境経済部長** 自治会から推薦された廃棄物減量等推進員の研修会で、食品ロス削減の取り組みの一つとして3010運動を紹介し、自治会内での啓発と毎年12月の忘年会シーズンに合わせて、駅頭での啓発を行っている。

◆市内大手自動車会社の今後

昨年10月の報道発表の以降、新しい情報は。**環境経済部長** 今年4月に埼玉製作所の幹部が本市を訪問し、2018年度の事業計画と三重県にある子会社の車の組み立て事業を切り離し、完全子会社化したとの説明があった。

昨年の報道発表は、2021年度をめぐり狭山の完成車工場の機能を寄居の工場に集約するというものであるが、部品などについては、引き続き、狭山工場での生産を検討しているとの話も聞いている。

高次脳機能障害の認知度をあげ、支援体制の充実を

綿貫 伸子 (公明党)



録画配信の
2次元コード

◆認知度を上げるための取り組みは

認知度が低い高次脳機能障害^(※)に対し、掘り下げた取り組みが必要だが、具体的な施策は。**福祉子ども部長** 広報紙や公式ホームページなどとともに、今年度から始まる「あいサポート運動」においても理解の促進を図りたい。また高次脳機能障害と関係の深い医療機関との連携を強化して、認知度を上げる取り組みを検討したい。



※「高次脳機能障害」とは
事故や病気などで脳に損傷を受けた後に、記憶力や注意力の低下などの症状が現れ日常生活や社会生活に支障が出る障害

◆高次脳機能障害の方へのケアマネジメント

支援体制の構築にあたり参考になる自治体は。**福祉子ども部長** 西東京市などの東京都下の自治体において、協議会組織を立ち上げて対応している例がある。参考にしたうえで、本市に適した支援体制を構築できるよう、自立支援協議会で検討を進めていく。

◆ひとり親家庭等医療費支給制度

ひとり親家庭の支援強化のために窓口払いの撤廃や自己負担金の廃止を望むが見解は。**福祉子ども部長** 一般の世帯との公平性の観点から、自己負担分の窓口支払いや課税世帯の自己負担金の負担については一定の理解が得られているものとする。廃止した場合、近隣市の状況を見ると、ひとり親家庭等医療費の支給額が大きく増加することが想定されることから、当面は現行制度で運用する。

その他のテーマ▶指定難病ではない難病の方に対するサービス提供▶医療的ケア児への適切な支援体制

ここに掲載していない一般質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご案内いただけます。04-2953-1111内線3313

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。6月定例会では、18名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

大手自動車工場移転において市民不安の払拭を! 望月 高志 (日本共産党)



録画配信の
2次元コード

◆大手自動車工場移転問題

大手自動車工場移転の影響調査を踏まえて、今後、市はどのような取り組みをするのか。**環境経済部長** 工場と情報交換をしながら、県とも連携し、市への影響が極力少なくなるよう対応したい。売上の減少などが見込まれる工場周辺の小売店や飲食店などに対しては、必要により商工会議所と連携をして融資制度の紹介や、平

成31年4月に開始する狭山市ビジネスサポートセンターでも相談や支援にあたっていきたい。

◆犯罪被害者等支援

市内の犯罪被害者等自助グループの目的と活動内容は。

市民部長 犯罪被害者等の心の傷を少しでも回復させることを目的として、犯罪被害者等に対する事件への対応の協力、犯罪被害者等を支援するためのセミナーの開催などを行っている。

◆水害対策

不老川の河川改修工事が完了するまでに市道に水がたまる箇所困っている方への対応策は。

都市建設部長 浸透ますなどをさらに設置していく。市では各家庭に対しても、雨水の流出抑制を目的に、浸透ますなどの設置費用に対する補助制度を導入済みであり、制度のより一層の周知を図り、設置を促進していきたい。

がんばれ! 女性の政治参画推進は狭山市の責務 高橋 ブラクソク久美子 (無所属)



録画配信の
2次元コード

◆女性の政治参画推進

平成30年5月に法律が施行され、女性の政治参画推進の施策をどのように考えているか。

市民部長 市の責務として、必要な施策を策定し、実施するよう努めることが定められたことを踏まえ、市の男女共同参画センターなどが実施する講座の中で、政治について学ぶ機会を設

けるなどして、政治分野への参画意識の醸成を図っていきたくと考えている。

◆狭山パーキングエリア

管理運営会社と拡張・拡大、施設の整備などについてどのような協議を行っているか。

都市建設部長 パーキングエリアの拡張や施設整備について事業化となった場合は、管理運営会社と協議を進めていきたくと考えている。

◆入曽地区防災計画

市民が中心となって作成した入曽地区防災計画を、市はどのように評価するか。

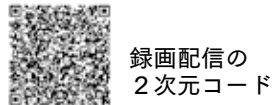
危機管理監 平成28年の台風第9号などによる災害の経験を踏まえ、災害が発生した際は、地域の人命や財産は自分たちで守るという共助の考えのもと、自発的な防災活動を内容とする計画を作成したことは、地域の防災力の向上につながる取り組みとして大きな成果である。



狭山市入曽地区防災計画の他に、不老川流域防災マップも作成した

その他のテーマ▶[監査委員の「注意」に対する取り組み](#)

豪雨災害など、予測可能な気象災害から市民を守る 矢馳 一郎 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆地域における防災計画

①「事前防災行動計画(タイムライン)」の内容の更なる改善の必要性は。

②「地区防災計画」をさらに実践的なものするために、策定協議会が新組織の継続的な活動が期待されるが見解は。

危機管理監 ①今後も実際の台風への対応などを通じて運用し、その効果を検証するとともに、

その結果を踏まえて必要な改善を行っていく必要があると考えている。

②本策定協議会は、平成30年3月に計画の策定により目的を終えたが、今後定期的に計画に基づく防災活動を実践し、検証や見直しを行うことが重要と考えている。その際には、改めて検討する組織を立ち上げる必要があると考えている。

◆住宅宿泊事業法(民泊新法)

外国人の誘客など地域活性化への切り札として大きな期待とともに、治安や生活環境への悪影響も懸念されるが見解は。

環境経済部長 狭山市を訪れる外国人も増加し、市内での飲食やお茶などの物産品の購入による経済効果が見込まれる。一方で、ごみの処理や、騒音などによる生活環境への悪影響や、治安悪化が懸念されるところであり、また、災害発生時などは、日本語が不自由な訪日外国人の安全確保などで問題が生じることも考えられる。

公共施設再編と共に進む、入間中跡地利活用を良いものに! 西塚 和音 (創造)



録画配信の
2次元コード

◆学校統廃合には十分な配慮と検討を

学区内での子育て世代の増加の見込みなどは、児童生徒数の将来推計に加味されているか。

生涯学習部長 平成29年5月1日現在の年齢別人口をもとに、1年ずつその上の年齢にシフトしていくことを前提に推計していることから、子育て世代の増加による児童・生徒数の増加を加味していない。

◆地区の広さや交通事情を考慮した適正配置を

①公共施設への徒歩移動の考え方は。

②統合・再編に伴う公共施設の適正配置に、地域ごとのエリアの広さ、行動範囲、居住エリアなどとの位置関係、施設の価値など、どのように加味するか。

総合政策部長 ①日常の市民生活に不可欠な施設は歩いて行ける範囲に必要な生活施設を集約するコンパクトシティの考え方に沿って整備していくことも必要であることは認識している。公共施設等総合管理計画でも、小中学校を核に、地域施設の機能を複合化した地域拠点施設の整備を公共施設の再編の手法の1つとして示した。②施設によって対象とするエリアや設置の目的が異なることから、統合・再編に当たっては個々の施設の機能を踏まえた上で、機能の集約化や複合化などにより相乗効果が発揮できるよう検討していく。



再編による入間中跡地利活用

その他のテーマ▶[若い世代の転入につなげる用地活用](#)▶[ごみの減量によるスリム化](#)

ここに掲載していない一般質問の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをごご覧にならない方には、FAXが郵送でお届けします。議会事務局にご連絡ください。

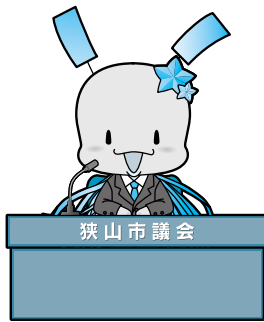
台風襲来の5日前から避難訓練を

その他のテーマ▶[シェアリングエコノミー](#)

子ども・議会体験プログラム



未来の市議会議員が
議会を体験!



7月25日(水)に、狭山市議会の委員会室と議場などを会場に、「子ども・議会体験プログラム」を開催しました。



オリエンテーションで今日の流れを確認



子ども議員をお出迎え



発言に真剣に耳を傾ける子ども議員



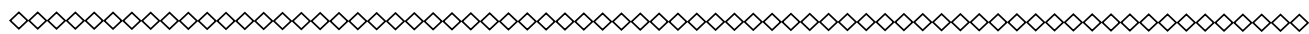
議場で委員長は審議内容を報告



各委員会に分かれて議案を審議



総員賛成で議案を可決



採決の結果

平成30年第2回定例会では、市長提出議案9議案と議員提出議案1議案を審議し、採決の結果、すべての議案を同意・可決しました。

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、退…退席 ※議長は採決には参加しません

議案番号	議案名	創政会		創造				公明党			日本共産党		新設みらい		はつらつ狭山		無所属						
		千葉	笹本	三浦	田村	新良	西塚	金子	矢馳	町田	綿貫	加賀谷	齋藤	磯野	望月	大沢	猪股	土方	内藤	中村	大島	太田	高橋
63	議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	○	○	○	○	議	退	退	退	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	平成30年度狭山市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○

◆全員が賛成した議案

市長提出議案/人事教育委員会委員の任命(宮崎英子氏) 条例の一部改正 市税条例等、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、介護保険条例、産業労働センター条例、市営住宅条例 その他/市道路線の廃止 議員提出議案/児童虐待防止対策の拡充を求める意見書

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)

入曽駅周辺整備事業は、市民の思いを形に

中村 正義 (はつらつ狭山)



録画配信の
2次元コード

◆行政の思惑だけで進める事のないように

市の計画案で進めたいという気持ち強いと感じるが、意見や疑問、パブリックコメントなどをどのように感じ、どのように活かして市民のための事業を進めるのか。

市長 これまでも事あるごとに、本事業への理解を求めると同時に、意見を伺ってきている。寄せられた意見は、真摯に受け止め、参考にすべきも



入曽の街に安全と活性化を

のは内容を精査し、可能な限り、事業に反映させていきたいと考えている。

意見をどう活かして市民のために本事業を進めていくのかについては、今後、事業を進めていく上で、駅周辺の安全性と利便性の向上、入曽の活性化に資するよう、建設的な議論が不可欠であると考えている。

◆商店街・地域の活性化をどう考えるか

商店街などの活性化策について、複合型商業施設を公募する際、駅周辺の活性化に資する具体的な提案を求めると言うが、どのような方法で求めるのか。

都市建設部長 入間小学校跡地に立地する複合型商業施設を公募する際に求める駅周辺の活性化に資する提案の内容は、平成30年度、募集要項を作成する中で具体的に検討していきたいと考えている。

その他のテーマ▶県道の雨水排水、交通対策を

狭山市のこれからのまちづくりとサピオ稲荷山の存続

大島 政教 (はつらつ狭山)



録画配信の
2次元コード

◆公共施設再編計画

①狭山市の公共施設統廃合の目的は。
②公共施設再編成をどのように進めるのか。
③「サピオ稲荷山」は、狭山市の大きな街の魅力であり、利用者の声や、市民の声に耳を傾けることが、市民協働のまちづくりの要諦では。

市長 ①人口減少などが進み、厳しい財政運営が予測される中で、現在の施設をそのままに維持



サピオ稲荷山温水プール
HPより

していくことは困難であり、次世代へ負担を残すことなく、必要な公共施設サービスを未来へ継続していくために、既存の公共施設のあり方を見直し、真に必要な公共施設サービスを提供していくものである。

②公共施設再編計画に基づき進めていくが、地域住民や利用者への説明や意見聴取にも十分配慮して再編を進めていく。再編の手法はさまざまであり、施設の単純廃止、複数の施設の機能集約化、運営を民間に移管するもの、近隣の自治体と共同運営に移行するものなど。個々の施設の特性や地域の状況などを踏まえて進める。

③地元自治会などへの説明を実施し、施設を存続してほしいとの意見が多く出されたため、民営化の方針を変更した。今後も、地元自治会や利用者へ説明を行い、意見などを聞いていきたい。協働のまちづくりで目指すのは、狭山市の実情や、厳しくなっていく将来の情報を共有し、議論をして進んでいこうというものである。

9月定例会の予定

- 8月31日(金) 開会、議案説明
- 9月4日(火) 議案質疑
- 5日(水) 議案質疑
- 6日(木)～11日(火) 常任委員会
- 14日(金) 常任委員会(採決)
- 18日(火)～20日(木) 一般質問
- 28日(金) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日を除く。日程は変更になる場合があります。
問合せ議会事務局へ ☎ 04-2953-1111 内線 3311
FAX 04-2955-2396

次号の議会だよりは11月9日発行

市議会を傍聴しませんか

狭山市議会は、本会議・委員会とも、どなたでも傍聴ができます。小さなお子さん連れの方も入場できますので、ぜひ、お越しください。また、手話通訳や要約筆記の派遣をご希望の方は、事前に議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

6月は市議会定例会が開催され、遠くロシアの地ではサッカーワールドカップが開催されました。教育関連会社の調査によれば、男子小学生の将来になりたい職業の1位はサッカー選手であり、残念ながら議員は圏外です。当市議会としても「子ども議会」の開催などを通じて、議員の仕事の少しでも子どもたちに理解してもらいたいと考えています。そして子どもたちの良き目標となれるように、引き続き研鑽に努めたいと思います。(矢馳 記)

広報委員会

委員長	千葉 良秋
副委員長	三浦 和也
委員	西塚 和音
委員	矢馳 一郎
委員	土方 隆司
委員	綿貫 伸子
委員	大沢 えみ
委員	中村 正

市議会の活動

防災力向上のために議員研修会を開催



HUG訓練を通して災害時の避難所運営を擬似体験

6月25日(月)、防災士・埼玉県自主防災組織リーダー養成指導員4名を講師に招き、避難所開設運営HUG訓練を実施しました。

HUG訓練とは、H(hinanzyo避難所)、U(unei運営)、G(gameゲーム)の頭文字を取ったもので、避難所の開設にあたり、本部やトイレなどの施設を適切に配置し、年齢や性別などそれぞれが抱える事情が異なる避難者の受け入れや、避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくのか擬似体験しました。

次から次へと避難者が訪れるといった想定の中、「全体像の把握ができていないと避難所内の配置がスムーズに決まらない。」「運営本部の立ち上げと避難者の受け入れが同時進行で起こり、大変混乱した。」といった意見がありました。

平常時は自然災害への準備期間であり、地域・学校・行政との密接な連携が必要であると再認識する研修となりました。

子ども議員をオール議会で迎え

子ども・議会体験プログラムに向けて、役割分担や、ポスターなども議員自身が準備しました。議員バッジとして使用する缶バッジは、議員がみんなで手作りをし、オール議会で子ども達を迎える準備をしました。



缶バッジを手作りで作成中

表紙の写真「子ども・議会体験プログラム」を開催

7月25日、小学5・6年生を対象に「子ども・議会体験プログラム」を開催しました。「ふるさと狭山」の市議会のしくみを学ぶ体験プログラムも今年で5回目。19名の子ども議員たちが議長や委員長に扮し、最初は緊張した面持ちだったものの、本会議場で堂々と発言する姿は、将来の狭山を担う「未来の市議会議員」の姿と重なりました。

